

# Workspace ONE UEM 2011 リリースハイライト

Workspace ONE UEM 2006 ~ 2011

2021/02/12 Rev 1.0

***WiZaaS***

# WS1 UEM MAM / Hub サービス

2008

Intelligent Hub アプリに表示されるカタログの設定を Workspace ONE UEM から Workspace ONE Hub サービスに移行する機能が追加されました。

The screenshot displays the Workspace ONE Hub Services console. On the left, the '設定' (Settings) menu is visible, with 'Workspace ONE' expanded to show 'アプリケーション カテゴリ' (Application Categories). A red box highlights the 'Intelligent Hub カタログ' (Intelligent Hub Catalog) settings for iOS, macOS, Android, and Windows Desktop. A blue arrow points from these settings to the main content area on the right.

The main content area is titled 'Workspace ONE Hub サービス' and 'ワークスペース ONE UEM に戻る' (Return to Workspace ONE UEM). It shows the 'アプリケーション カタログ' (Application Catalog) settings. A red box highlights the 'プラットフォーム' (Platform) section, which lists the default platforms for the application catalog: Android, iOS, macOS, Windows, and Web. All platforms are currently enabled (indicated by green toggle switches).

Below the platform list, a note states: 'Web のアプリケーション カタログは無効にできません' (Web application catalog cannot be disabled).

# WS1 UEM MAM / WS1 Boxer 複数アカウント

2008

Boxer アプリに対して、複数のアカウント設定を行う事が可能となりました。この機能は Boxer バージョン 5.21 以降で使用でき、シングルサインオン (SSO) のアクティベーションが必要となります。

Boxer - Workspace ONE - 割り当て

① 複数の E メールアカウント構成はバージョン 5.21 以降の Boxer アプリでのみサポートされます。また、シングルサインオンを有効にする必要があります。

E メール設定 E メール設定 1 X + 追加

|                           |                       |
|---------------------------|-----------------------|
| アカウント名 *                  | 例: VMware ①           |
| Exchange ActiveSync ホスト * | ①                     |
| EWS URL                   | ①                     |
| E メール管理                   | 入力を開始して構成を追加 ①        |
| ドメイン                      | {EmailDomain} +       |
| ユーザー *                    | {UserPrincipalName} + |
| ユーザー表示名                   | + ①                   |
| メール アドレス *                | + ①                   |
| パスワード                     | + ①                   |

キャンセル 保存

# WS1 UEM MAM / WS1 SDK

2010

展開設定を行うアプリが Workspace ONE SDK 20.10 以降で保護されている場合、アプリが Workspace ONE UEM によって管理されていない限り、アクセスはブロックされるセキュリティ機能が追加されました。



# WS1 UEM MAM / 社内アプリ 作成日時

2011

社内アプリ リスト表示ページに、[作成日] 列が追加されました。アプリ作成時のタイムスタンプに基づいてアプリを並べ替えることができます。

アプリとブック > アプリ

リスト表示

社内 バブリック 購入済み

フィルタ > 追加 エクスポート レイアウト エクスポート リストを検索

| ▼ | アイコン                                                                                | 名前                                     | バージョン        | プラットフォーム/OS/モデル        | 更新日  | インストール状態 | 状態 | 作成日                    |
|---|-------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|--------------|------------------------|------|----------|----|------------------------|
| ▼ |    | 7-Zip 19.00 (x64 edition)              | 1 個のバージョン    | Windows デスクトップ/Wind... |      |          |    | 2019/07/24<br>14:12:43 |
|   |    | 7-Zip 19.00 (x64 edition)<br>★★★★★     | 19.0.0       |                        | 該当なし | 表示       | ✓  | 2019/07/24<br>14:12:43 |
| ▼ |  | AcroRdrDC2001320074_ja_JP.exe          | 1 個のバージョン    | Windows デスクトップ/Wind... |      |          |    | 2021/02/08<br>14:28:23 |
|   |  | AcroRdrDC2001320074_ja_JP.exe<br>★★★★★ | 1.0.0        |                        | 該当なし | 表示       | ✓  | 2021/02/08<br>14:28:23 |
| ▼ |  | DataControlTestApplication             | 1 個のバージョン    | Android/All/Android    |      |          |    | 2019/08/22<br>11:34:38 |
|   |  | DataControlTestApplication<br>★★★★★    | 1.0.0        |                        | 該当なし | 表示       | ✓  | 2019/08/22<br>11:34:38 |
| ▼ |  | Google Chrome                          | 1 個のバージョン    | Windows デスクトップ/Wind... |      |          |    | 2019/12/19<br>10:41:17 |
|   |  | Google Chrome<br>★★★★★                 | 67.218.16472 |                        | 該当なし | 表示       | ✓  | 2019/12/19<br>10:41:17 |

# WS1 UEM MCM / レガシーの廃止

2008

コンテンツ レガシー構成設定とその他の SDK 設定間の競合を回避するため、[レガシー設定とポリシー構成を使用する] 設定が廃止されました。Content アプリへの DLP ポリシーの配信については、割り当てられた SDK プロファイルで対応されることになります

設定

2005

システム

デバイスとユーザー

アプリ

コンテンツ

アプリ

Content Locker Sync

Workspace ONE Content アプリ

Content Gateway (旧)

個人コンテンツ

リモートストレージ

コンテンツビューア

高度な設定

Eメール

テレコム

管理者

コンテンツ > アプリ

Workspace ONE Content アプリ

現在の設定 ☐ 継承 ☒ オーバーライド

設定とポリシー

アプリケーションプロファイル

Content は選択されたプロファイルで定義された設定を使用します。[アプリ] > [設定とポリシー] > [プロファイル] と進んでプロファイルを構成してください

IOSプロファイル

Androidプロファイル

レガシー設定とポリシーを使用 ☐ **廃止**

全般

コンテンツを新規として表示する日数

Content, Boxer, および Web からの加入をブロック

設定

2008+

システム

デバイスとユーザー

アプリ

コンテンツ

アプリ

Workspace ONE Content アプリ

高度な設定

Eメール

テレコム

管理者

インストール

コンテンツ > アプリ

Workspace ONE Content アプリ

現在の設定 ☐ 継承 ☒ オーバーライド

設定とポリシー

アプリケーションプロファイル

Content は選択されたプロファイルで定義された設定を使用します。[アプリ] > [設定とポリシー] > [プロファイル] と進んでプロファイルを構成してください

IOSプロファイル

Androidプロファイル

全般

コンテンツを新規として表示する日数

Content, Boxer, および Web からの加入をブロック

管理コンテンツのリポジトリ名の

# WS1 UEM MCM / 個人コンテンツ メニュー削除

2011

VMware Workspace ONE は 2020 年 1 月 3 日をもって Workspace ONE Content ソリューションの個人コンテンツ機能のサポートを終了いたしました。サポート終了に伴い、Workspace ONE UEM コンソールから「個人コンテンツ」に関するメニュー等が削除されました。



# WS1 UEM MEM / SEG カスタムゲートウェイ設定

2010

SEG (Windows Server or UAG) の構成を、Workspace ONE UEM Console から展開が可能となりました。この機能により SEG側 (オンプレ、および、パブリッククラウド側インフラ)での構成の変更作業が軽減されます。

モバイル E メール管理の高度な構成

S/MIME 署名付き E メール「添付ファイルとハイパーリンク」交換をスキップする   ①

S/MIME リポソトリ参照を有効化する   ①

カスタムゲートウェイ設定

| キー                                                                                                                                                                                                                                                                                  | タイプ     | 値 |
|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|---------|---|
| <div>response.status.code.on.kerberos.error.for.ping</div> <div>response.status.code.on.certificate.validation.fail</div> <div>http.response.status.code.for.non.ping.on.connection.closed.failure</div> <div>http.response.status.code.for.ping.on.connection.closed.failure</div> | Integer |   |



# iPad / 共有デバイス①

ビジネス向けの共有 iPad デバイスの展開機能をよりセキュアに提供できるようになりました。Apple Business Manager (DEP) 経由で加入したデバイスが共有 iPad として展開できるようになり、管理対象 Apple ID 単位でのデータパーティションを作成できるようになりました。ユーザー（管理対象 Apple ID）でログインを行うと、当該ユーザーに割り当てられたアプリとプロファイルのみが表示されます。



## iPad / 共有デバイス②

ビジネス向けの共有 iPad デバイスに下記の機能が追加されました。

- 現在のユーザーを強制的にログアウトして、メインのロック画面に戻すことができるようになりました。
- Exchange アカウントや SSO 拡張機能などの設定構成用のユーザー チャンネルを使用して、プロファイルをユーザーに直接インストールできるようになりました。



- 現在のユーザーのモニタリング、削除を行うことができるようになりました。

# iOS / 構成プロファイル (セットアップアシスタント)

2008

2011

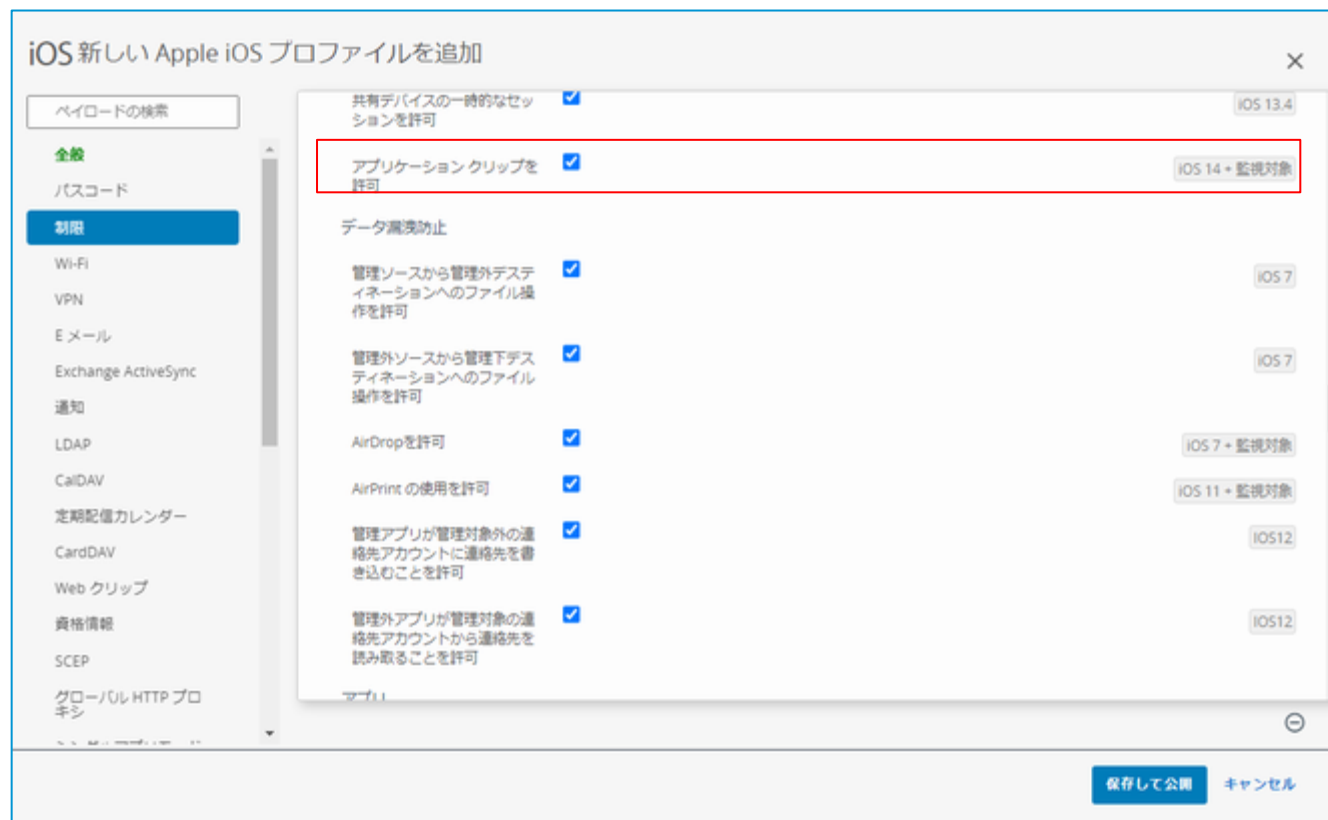
iOS アップデート後に実行されるセットアップアシスタントを構成プロファイルの展開によりスキップすることが可能となりました。



# iOS / 構成プロファイル (制限: アプリクリップを許可)

2008

iOS 14 デバイスで実装されたアプリクリップの機能制限が可能となりました。



# iOS / Exchange ActiveSync ペイロード

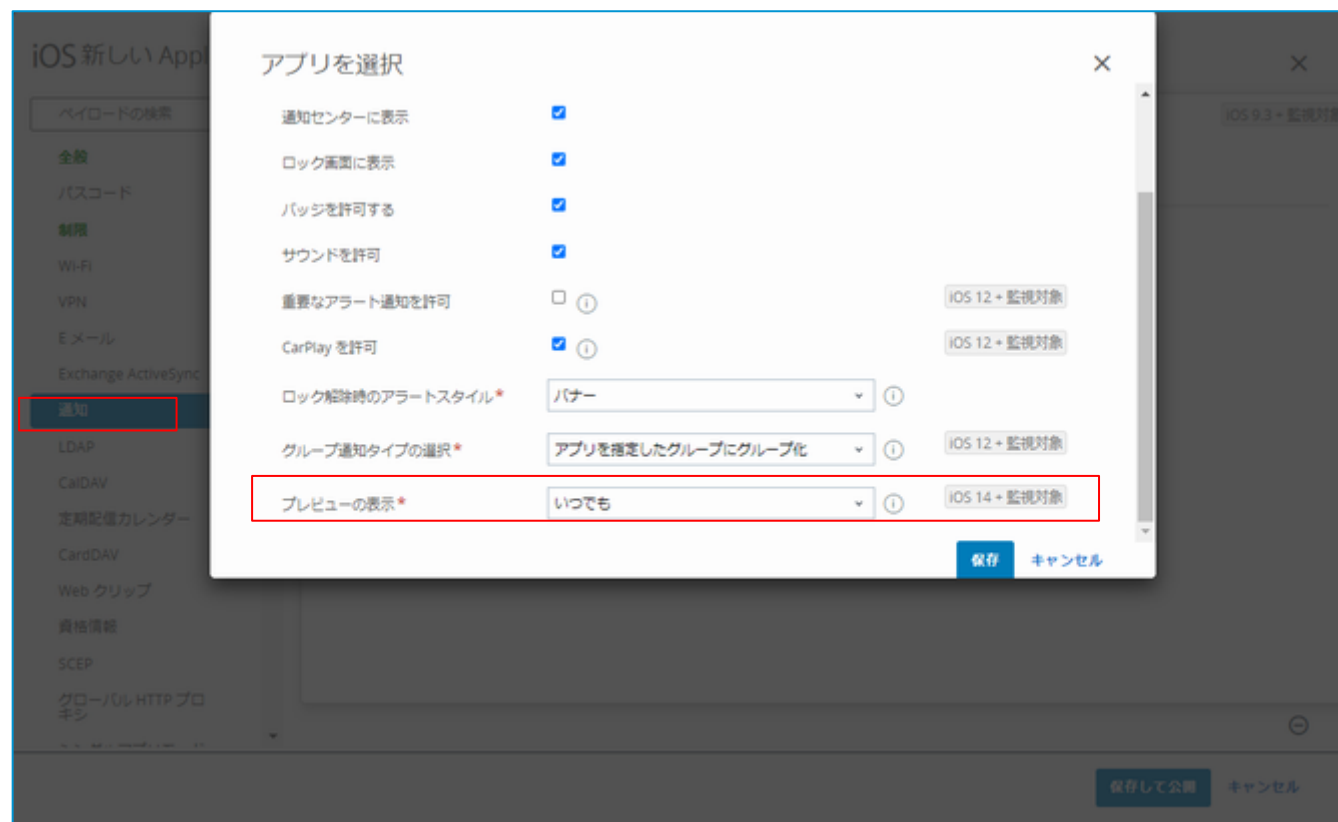
iOS 14 デバイスでは、Exchange ActiveSync の E メール プロファイルをインストールする際に、以前のパスワードをオーバーライドするか選択できるようになりました。

The screenshot shows the 'iOS 新しい Apple iOS プロファイルを追加' (iOS Add New Apple iOS Profile) window. On the left is a sidebar with various profile types, with 'Exchange ActiveSync' selected and marked with a blue circle and the number 1. The main area is titled 'ログイン情報' (Login Information) and contains several input fields: 'ドメイン' (Domain) with placeholder '(EmailDomain)', 'ユーザー名' (Username) with placeholder '(EmailUserName)', 'メールアドレス' (Email Address) with placeholder '(EmailAddress)', and 'パスワード' (Password). Below these fields is a checkbox labeled '前のパスワードを上書き' (Override previous password), which is checked and highlighted by a red rectangular box. To the right of this checkbox is a small label 'iOS 14'. Below the checkbox is a 'ペイロード証明書' (Payload Certificate) dropdown menu set to 'なし' (None). Under the '設定とセキュリティ' (Settings and Security) section, there are three more options: 'メールの同期を取りに忍る日数' (Sync mail frequency) set to '3 日' (3 days), 'メッセージの移動を禁止する' (Prohibit message movement) with an unchecked checkbox, and '他のアプリでの使用を禁止する' (Prohibit use in other apps) with an unchecked checkbox. At the bottom right of the window are two buttons: '保存して公開' (Save and Publish) and 'キャンセル' (Cancel).

# iOS / 構成プロファイル (通知ペイロード)

2008

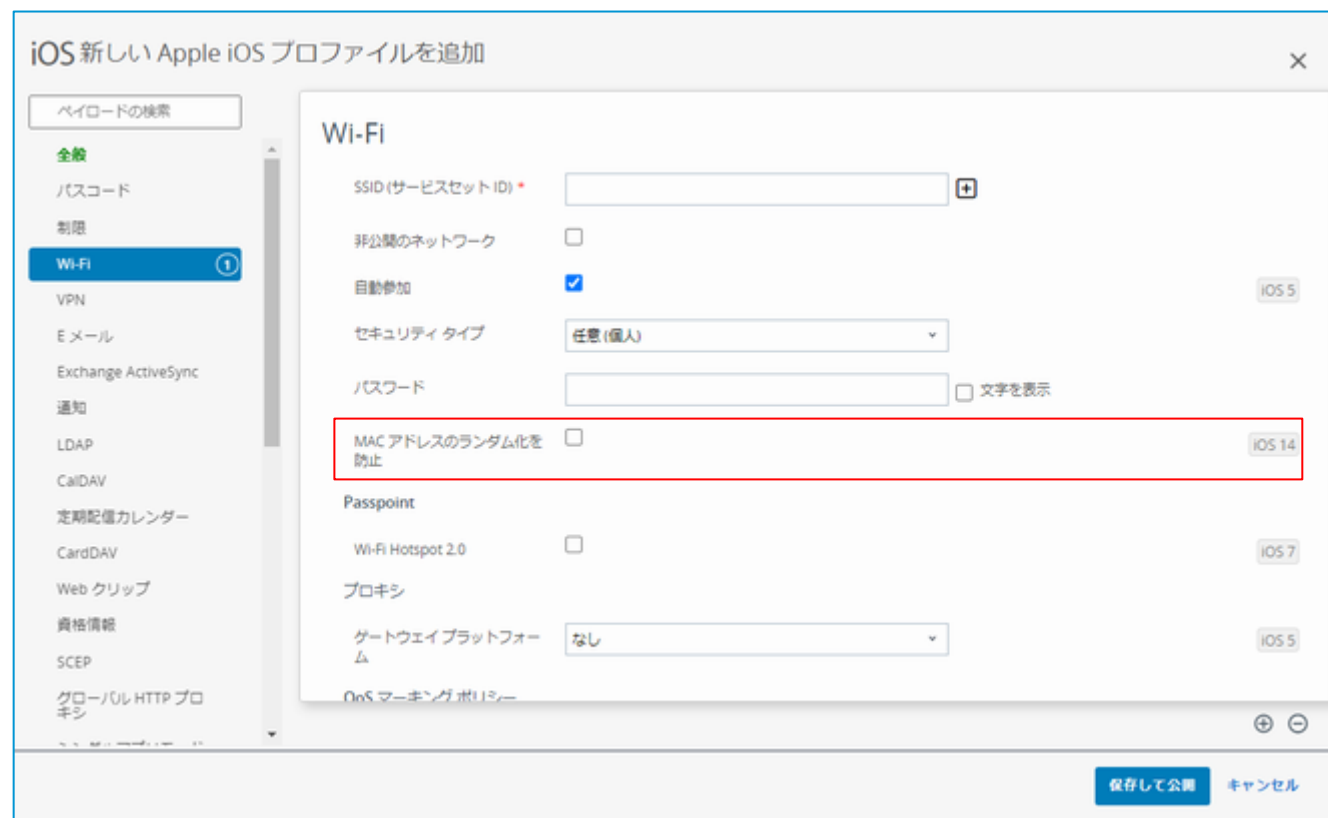
iOS 14 デバイスにおけるアプリ通知のプレビューの機能制限が可能となりました。デバイスがロックされているときの通知の内容を非表示にすることも可能です。



# iOS / 構成プロファイル (MACアドレス ランダム)

2010

iOS 14 では、Wi-Fi に接続しているデバイスの MAC アドレスがランダムに表示させるプライバシー機能が実装されました。この MAC アドレス ランダム化を構成プロファイルで制御することが可能となりました。



# iOS / 管理アプリ削除制御

2010

iOS 14 デバイス上の管理対象アプリをデバイス利用者が削除できないように制御することが可能となりました。





# iOS / 構成プロファイル (VPN プロファイル)

2010

iOS 14 では、アプリベース VPN の構成で関連されたドメイン (特定のドメイン、サブドメイン) を設定しVPN を接続に利用する、または接続から除外するドメインを指定してデバイスに展開することが可能となりました。

iOS 新しい Apple iOS プロファイルを追加

ペイロードの検索

全般  
パスコード  
制限  
Wi-Fi  
**VPN ①**  
E メール  
Exchange ActiveSync  
通知  
LDAP  
CalDAV  
定期記憶カレンダー  
CardDAV  
Web クリップ  
資格情報  
SCEP  
グローバル HTTP プロキシ

VPN

接続情報

接続名 \* VPN Configuration

接続タイプ \* IPSec (Cisco)

サーバ \*

途中省略

関連付けられたドメイン

除外されたドメイン

認証

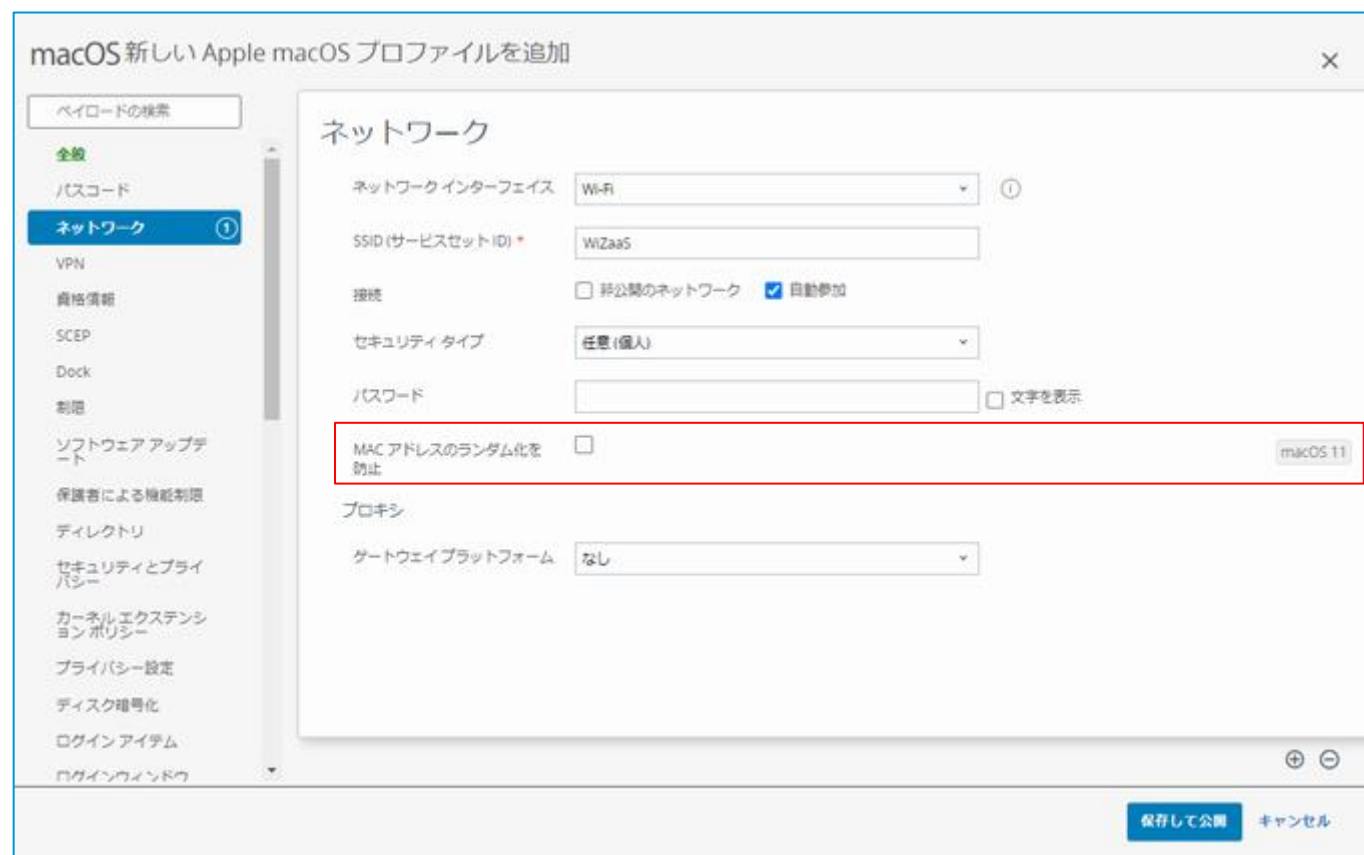
メールアドレス

保存して公開 キャンセル

# macOS / 構成プロファイル (MACアドレス ランダム)

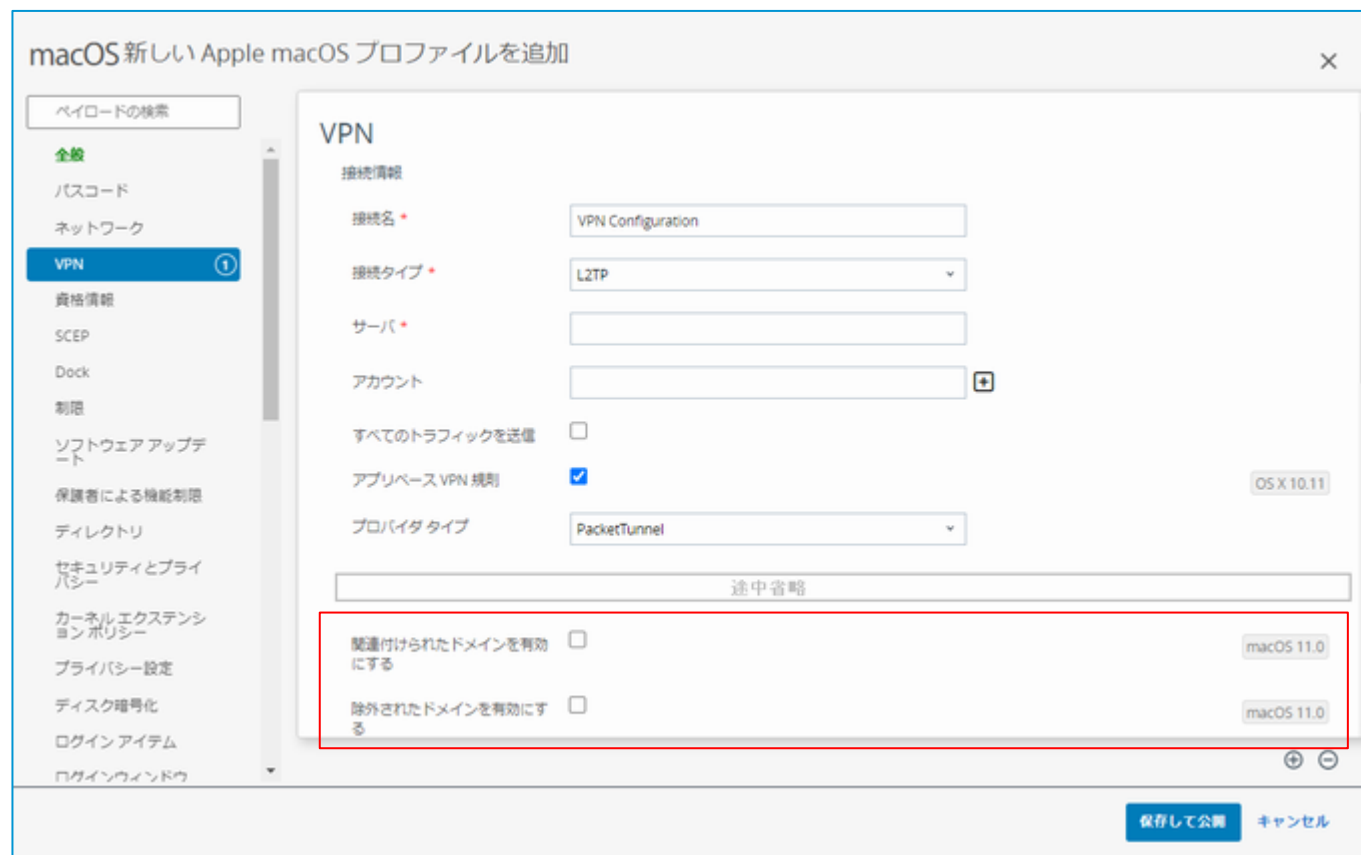
2010

macOS 11 では、Wi-Fi に接続しているデバイスの MAC アドレスがランダムに表示させるプライバシー機能が実装されました。この MAC アドレス ランダム化を構成プロファイルで制御することが可能となりました。



# macOS / VPN プロファイル

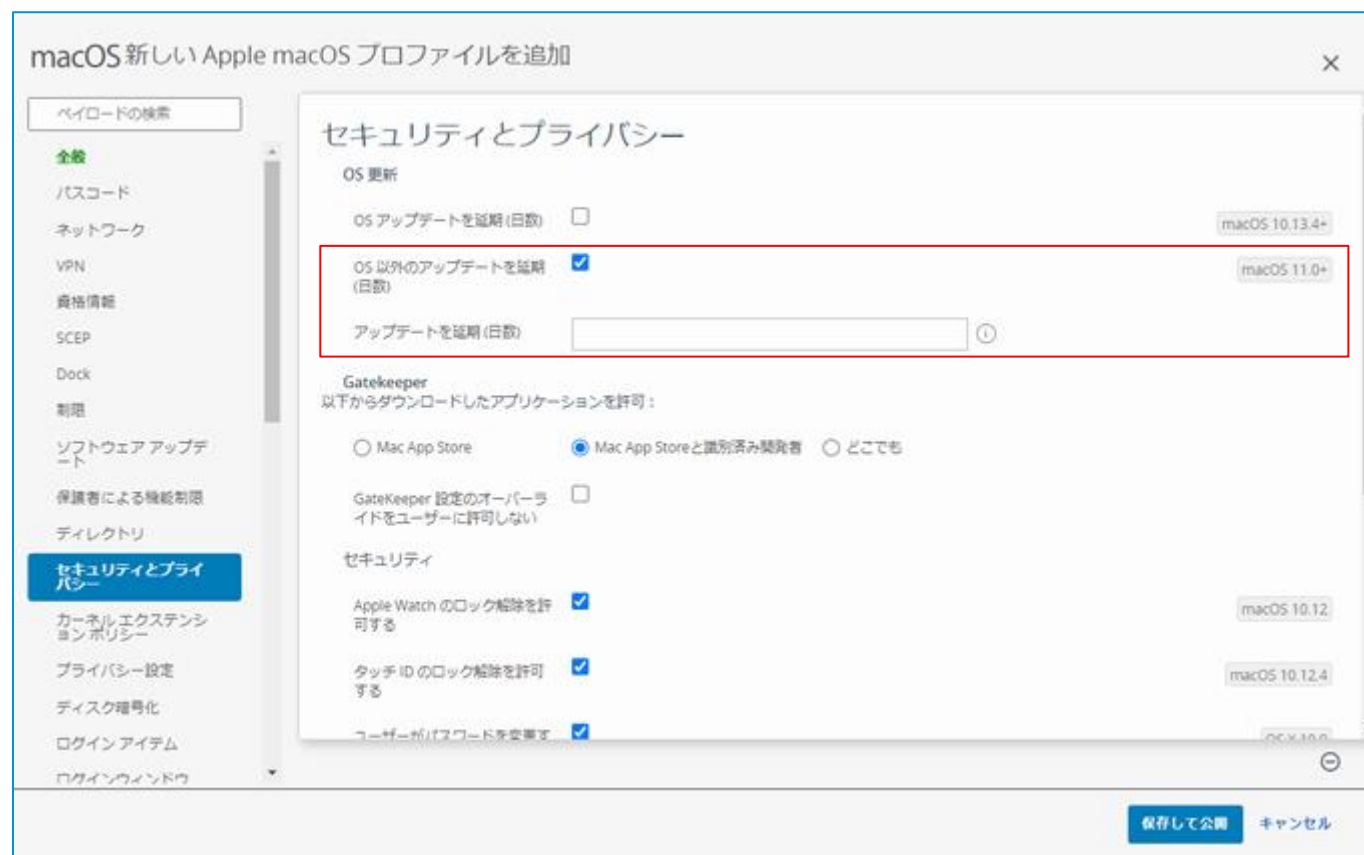
macOS 11 では、アプリベース VPN の構成で関連されたドメイン (特定のドメイン、サブドメイン) を設定しVPN を接続に利用する、または接続から除外するドメインを指定してデバイスに展開することが可能となりました。



# macOS / 構成プロファイル (OS 以外アップデート)

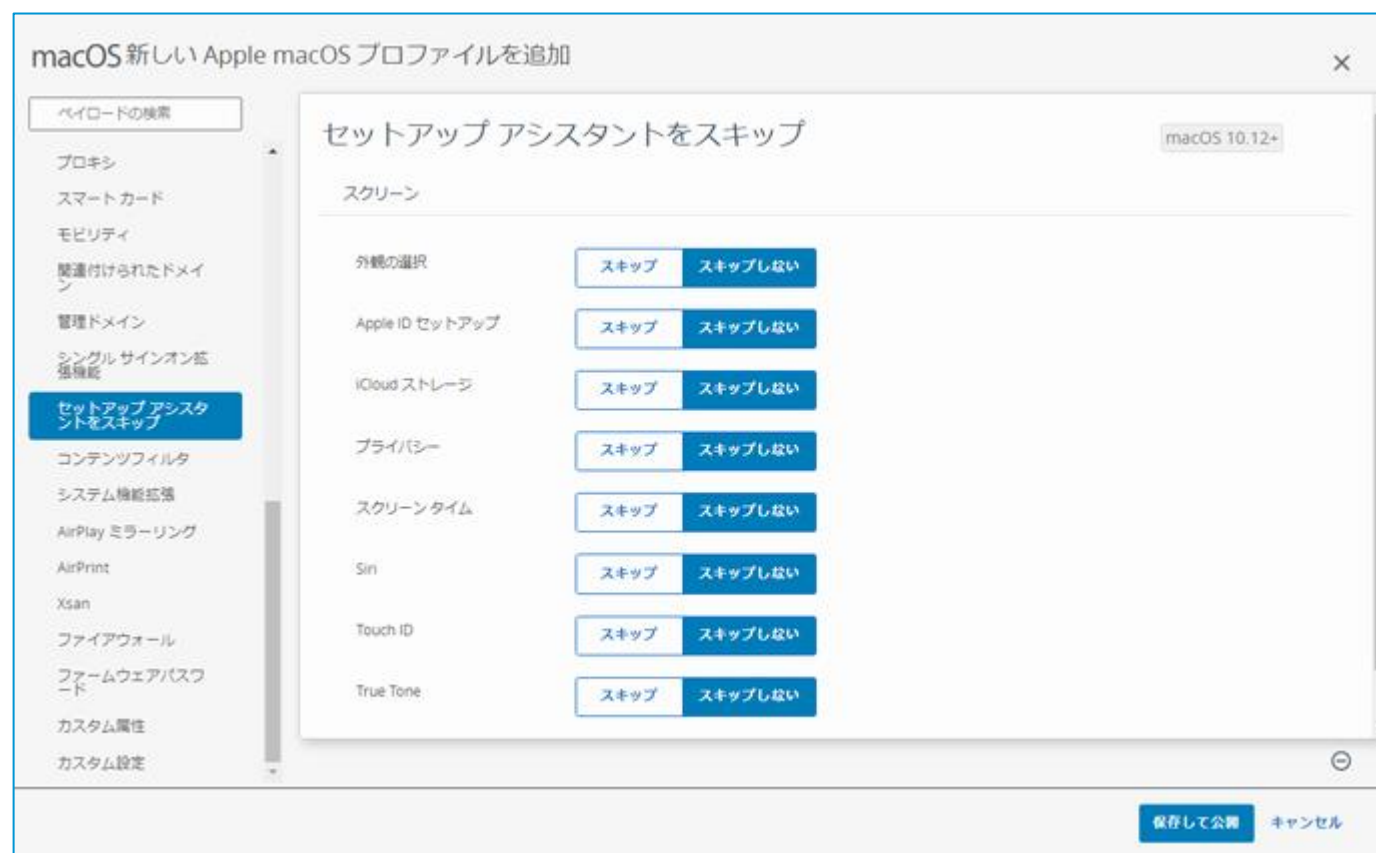
2010

macOS 11 デバイスの OS 以外のソフトウェア アップデートを延期できるようになりました。



# macOS / セットアップアシスタントのスキップ

macOS アップデート後に実行されるセットアップアシスタントを構成プロファイルの展開によりスキップすることが可能となりました。



# macOS / 構成プロファイル (ユーザー: SSO 拡張機能)

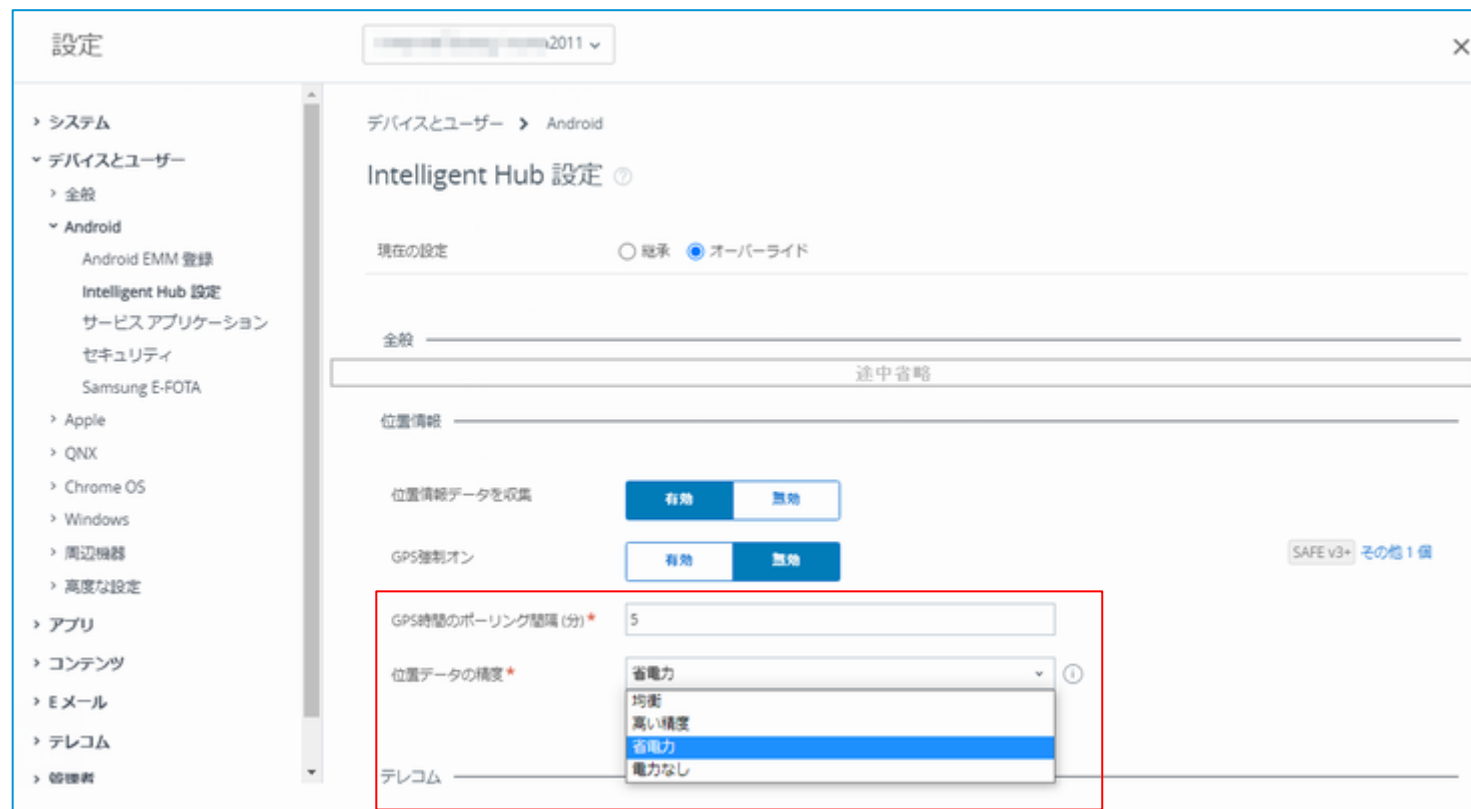
2011

展開のニーズに基づいて、ユーザー コンテキストで SSO 拡張機能プロファイルを作成できるようになりました。



# Android / 位置情報サービス

Google 社は位置情報を最適化して電池の消費を抑える API をリリースしました。この機能を利用することにより、電池を消費することなくより正確に位置データを収集が可能となりました。



# Android / 起動時の暗証番号

Android のセキュア起動の制御が可能となりました。無効に設定すると、デバイス利用者はデバイスを再起動するための暗証番号の入力を求められなくなります。共有デバイスとして利用する際に便利な機能です。





# Android / 前回の起動時間

2010

[デバイス詳細] に「前回の再起動」タイムスタンプが表示されるようになりました。  
トラブルシューティングの際に役立ちます。

デバイス > リスト表示 1 / 5 > 最近のリスト

hana Android 8.0.0 C476 クエリ 送信 ロック その他のアクション

KDDI SOV35 | 8.0.0 | 所有形態: 企業・専用

概要 遵守 プロファイル アプリ コンテンツ 位置情報 ユーザー その他

### セキュリティ

- ✓ UEMによる管理
- ✓ 暗号化遵守
- ✓ 内部ストレージ暗号化
- ⚠ SafetyNet Attestation

### ユーザー情報

ユーザー名  
hana

名前  
Hana Urashima

Eメール  
hana@wizaas.com

### デバイス情報

エンタープライズバージョン  
Work Profile

組織グループ  
[Redacted]

スマートグループ  
All Devices,  
All Corporate Dedicated Devices,  
HubMigrationAllDevices

電話番号  
SIM 未検出

シリアル番号  
BH908WC476

UDID  
75dbaceeafad3616e4a57b04bcc41b1  
bd6321aa86e

**前回の再起動**  
2021/01/13 21:32

アセット番号

### プロファイル

✓ 1/1 インストール済み

### アプリ

3/5 インストール済み

0/0 自動アプリ

3/5 オンデマンドアプリ

✓ 0/5 構成エラーがあるアプリ

# Android / レガシー サポート終了

Android における旧来のデバイス管理 API 「デバイス管理者ベースの管理」 (Workspace ONE UEM コンソールでの表記 Android Legacy) は、**2022 年 3 月 31 日**をもってサポートを終了いたします。

Workspace ONE UEM 2011 から、Android Enterprise が Android デバイスの既定の展開モデルとなりました。旧来のデバイス管理 API 「デバイス管理者ベースの管理」をご利用のお客様におかれましては、Android Enterprise への移行をご検討いただけますようお願いいたします。

旧来のデバイス管理 API 「デバイス管理者ベースの管理」に関する詳細については下記 VMware 社が公開しているドキュメントをご参照ください。

デバイス管理者機能を使用する Android 管理への今後の変更

<https://kb.vmware.com/s/article/79206?lang=ja>

Workspace ONE UEM における「デバイス管理者 (Android Legacy)」のサポート終了のお知らせ

<https://kb.vmware.com/s/article/80971?lang=ja>

# Windows 10 / 加入のメッセージ

Windows 10 デバイスを加入時に、デバイス利用者に対して入力項目や操作方法などの説明を表示させる機能が追加されました。

The screenshot shows the Windows 10 '加入' (Join) screen. The 'オプションのメッセージ表示' (Optional message display) tab is selected. A red box highlights the 'WiZaaS SSO の資格情報 (アカウントとパスワード)を入力します。' (Enter WiZaaS SSO credentials (account and password)) message. A blue arrow points from this message to a simulated login screen on the right.

The simulated login screen shows the following fields and buttons:

- Username: [Input field]
- Password: [Input field]
- Sign In button
- Cancel button

The message box on the right contains the text: 'WiZaaS SSO の資格情報 (アカウントとパスワード)を入力します。' (Enter WiZaaS SSO credentials (account and password)).

# Windows 10 / アプリ インストール通知

2007

自動展開(アプリ配信方法が自動に設定)されるアプリのインストール通知を非表示にすることを選択できるようになりました。

Google Chrome - 割り当て

配布

制限

配布

名前 \* All\_Device

説明

割り当ての説明

割り当てグループ \*

誰にこのアプリを割り当てますか?

All Devices (11/11/2020) X

展開の開始 \*

2020/11/10 12:00 AM (GMT+09:00) 大阪、札幌、東京

アプリ配信方法 \*

☒ 自動 ☐ オンデマンド

インストール通知を非表示 \*

☒

ユーザーにインストールの延期を許可 \*

☐

App Catalog に表示

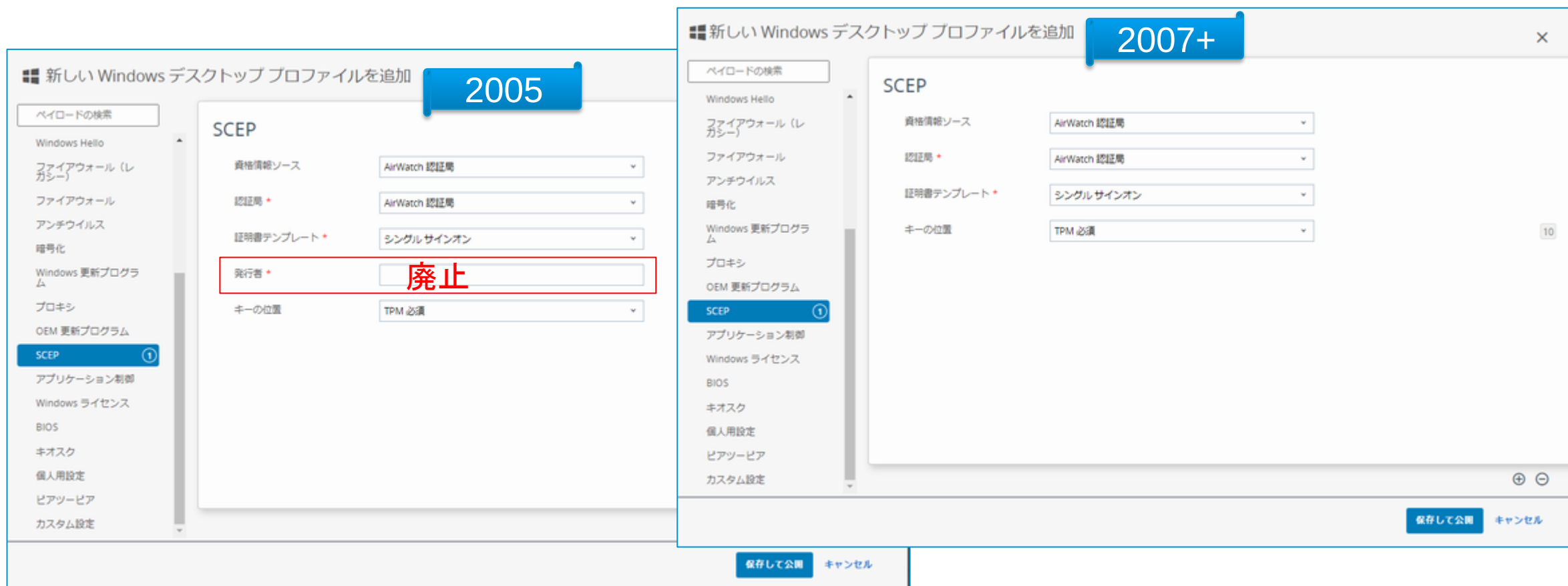
☒

キャンセル 保存

# Windows 10 / SCEP

2007

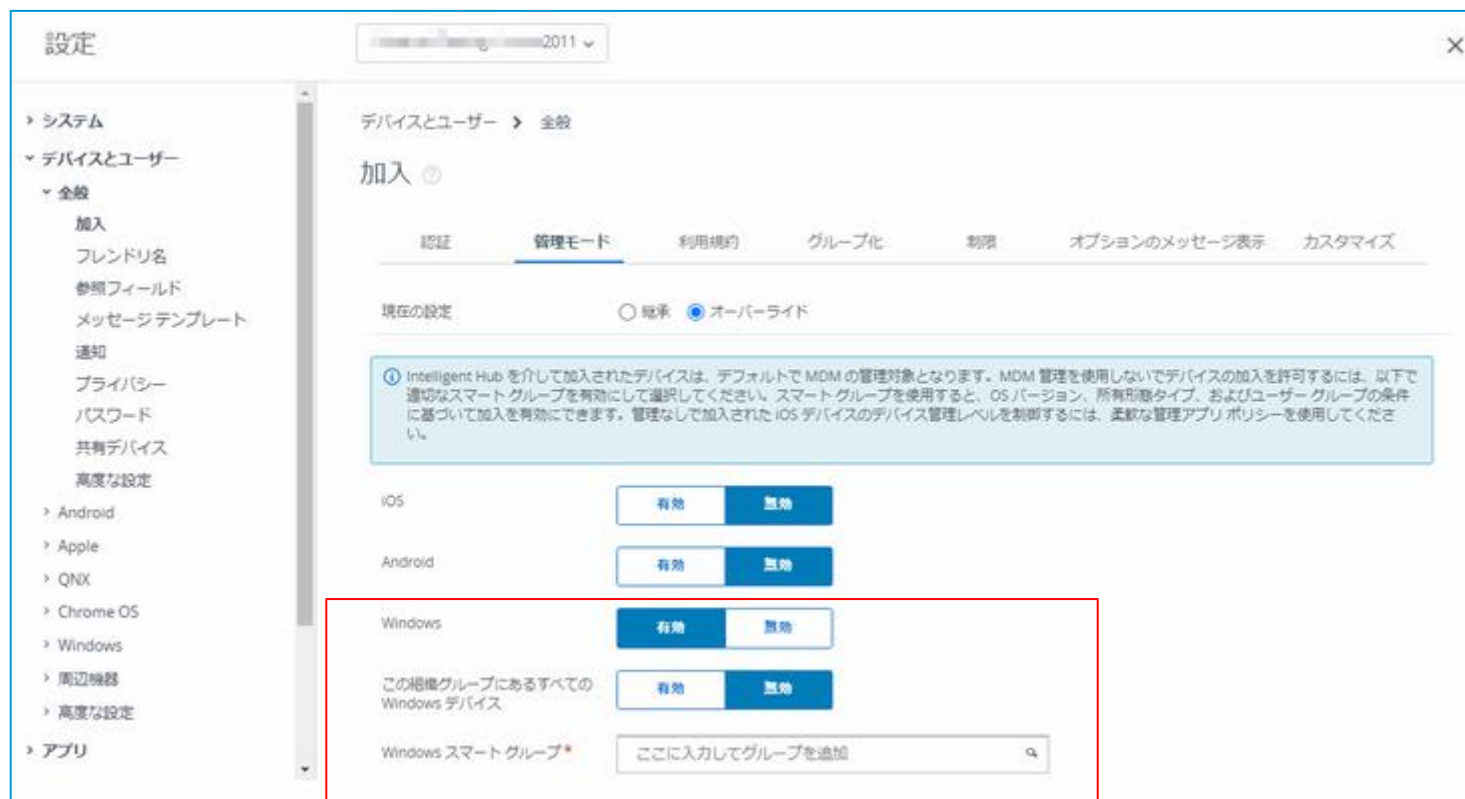
Windows 10 の認証局 (CA) のサポートを強化するために、CA の発行者を入力する必要をなくしました。また、他の認証局で SAN 属性 (サブジェクトの別名) を使用する SCEP 証明書を使用することもできるようになりました。



# Windows 10 / 登録モード

2007

Intelligent Hub アプリ加入、または OOBЕ 加入する Windows 10 デバイスは、登録モードを使用して MDM 管理なしで加入することが可能となりました。登録モードを使用して加入した Windows 10 デバイスは主に MAM を利用する利用形態となります。



# Windows 10 / アプリ リポジトリ

Windows 10 デバイス向けの標準的な Win 32 アプリをアプリリポジトリとして実装しました。この機能を利用することにより標準的な Win 32 アプリの追加や割り当てを簡単に行うことができます。

The screenshot displays the Workspace ONE UEM console interface. On the left, the navigation menu includes 'はじめに' (Getting Started), 'モニタ' (Monitor), 'デバイス' (Devices), 'アカウント' (Accounts), 'アプリとブック' (Apps & Books), and 'コンテンツ' (Content). The 'アプリ' (Apps) section is expanded, showing 'ネイティブ' (Native), 'Web', '仮想' (Virtual), 'アクセスポリシー' (Access Policies), 'ログ収集' (Log Collection), 'アプリケーション設定' (Application Settings), 'ブック' (Books), 'オーダー' (Orders), and 'すべてのアプリとブック...' (All Apps & Books...). The 'ネイティブ' section is selected, and the 'リスト表示' (List View) is shown. The '社内' (Internal) tab is active, and the 'フィルタ' (Filter) section shows 'アイコン' (Icon) and 'アプリケーション ファイル' (Application File). The '企業アプリリポジトリから' (From Corporate App Repository) button is highlighted with a red box. A blue arrow points from this button to a detailed view of the application repository.

The detailed view of the application repository is titled 'アプリケーションを追加' (Add Application). It shows a list of applications available for deployment. The table below lists the applications:

| 名前                        | ベンダー        | 言語            | バージョン        | アーキテクチャ | プラットフォーム      |
|---------------------------|-------------|---------------|--------------|---------|---------------|
| Firefox (German) (x64)    | Mozilla     | German        | 85.0.1       | X64     | Windows デス... |
| Reader DC (English)       | Adobe       | English (U... | 15.007.20... | X86     | Windows デス... |
| Firefox (Czech) (x64)     | Mozilla     | Czech         | 85.0.1       | X64     | Windows デス... |
| Application Support (...) | Apple       | English (U... | 8.7          | X86     | Windows デス... |
| Python (x64)              | Python S... | English (U... | 3.9.1150.0   | X86     | Windows デス... |

# WS1 Tunnel / ユーザープロファイル

デバイス トラフィック規則に対して複数のポリシーを作成し、個々のプロファイルに割り当てることができるようになりました。ゼロ トラストを実現する為、最小限のアクセス ポリシーを実現するのに役立ちます。

## デバイストラフィック規則の作成

## デバイストラフィック規則が複数作成される

The screenshot illustrates the workflow for creating and assigning device traffic rules. It features three overlapping windows:

- トラフィック割り当ての管理 (Traffic Assignment Management):** This window at the top left shows a table for managing traffic rules. It includes a table with columns for '割り当て名' (Assignment Name), '規則数' (Rule Count), and '既定' (Default). The '既定' column has radio buttons for '既定' (Default) and 'Tunnel-Verify'.
- デバイス トラフィック規則 (Device Traffic Rules):** This window at the bottom left shows the configuration for a specific rule. It includes a table with columns for 'ランク' (Rank), 'アプリケーション' (Application), 'アクション' (Action), and 'ターゲット' (Target). The 'アクション' column has a dropdown menu with 'TUNNEL' selected.
- iOS 新しい Apple iOS プロファイルを追加 (Add New Apple iOS Profile):** This window on the right shows the configuration for an iOS profile. It includes a 'VPN' section with a '接続タイプ' (Connection Type) dropdown menu. The '接続タイプ' dropdown menu is open, showing options like '既定' (Default), '既定 - 既定' (Default - Default), and 'Tunnel-Verify'.

Blue arrows indicate the flow of the process: from the 'トラフィック割り当ての管理' window to the 'デバイス トラフィック規則' window, and then from the 'デバイス トラフィック規則' window to the 'iOS 新しい Apple iOS プロファイルを追加' window.

デバイス トラフィック規則が指定できる



# Microsoft Azure AD 条件付きアクセス

Microsoft Azure AD 条件付きアクセスのポリシーをオンデマンドで Workspace ONE UEM と同期できるようになりました。また、Workspace ONE UEM デバイスのデータを Azure とオンデマンドで同期できるようになりました。コンプライアンス ブローカー サービスとしての Azure AD との統合により Azure AD の条件付きアクセスが実現可能となります。



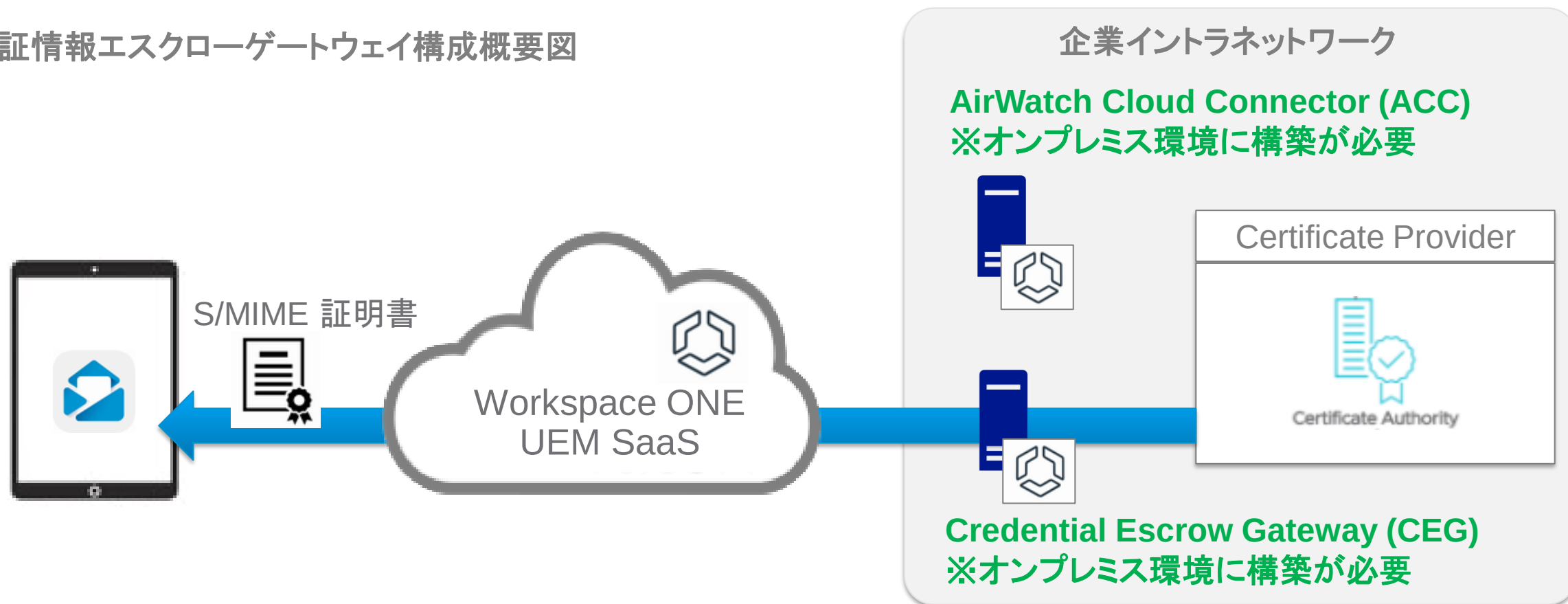
# 認証情報エスクローゲートウェイ

2007

2010

認証情報エスクローゲートウェイ (Credential Escrow Gateway) を導入することにより、iOS Boxerアプリ、Android Boxerアプリ、および Windows 10 デバイスに S/MIME 証明書をスムーズに展開する事が可能となります。

認証情報エスクローゲートウェイ構成概要図



# ゲートウェイサーバーのサポート終了について

- Workspace ONE UEM 2005の際に構築、更新を行ったお客様

- ・ AirWatch Cloud Connector (ACC)
- ・ Workspace ONE Tunnel (VMware Tunnel)
- ・ Secure Email Gateway (SEG)

サポート終了日: 2021年 12月 10日

- UAG ( Unified Access Gateway ) をご利用のお客様  
お客様がご利用いただいている UAG バージョンと WS1 UEM 2005 の相互運用マトリックスをご確認いただけますようお願いいたします。

[https://www.vmware.com/resources/compatibility/sim/interop\\_matrix.php#interop&382=&326=&hideEmpty=false&hideUnsupported=false](https://www.vmware.com/resources/compatibility/sim/interop_matrix.php#interop&382=&326=&hideEmpty=false&hideUnsupported=false)

サポート終了までに、アップグレードのご検討をいただけますようお願いいたします。

# Workspace ONE UEM 2011 リリーススケジュール

弊社提供の VMware Workspace ONE UEM は下記日程でアップグレードを実施する予定です。

作業内容:

Workspace ONE UEM 2011 アップグレード作業

日程:

2021年 2月 26日(金) 0時 ~ 4時 (24時間表記)

# ご注意事項

- ページ右上にある数字は **2011** 機能追加されたバージョンです。
- この文書に記載された製品の仕様ならびに動作に関しては、各社ともにこれらを予告なく改変する場合があります。
- 本文中にあるシステム名、製品名、およびロゴ等は各社の商標または登録商標です。

***WiZaaS***